

数学ガッテン!! フォント

今日のガッテン度



式と計算 A

組

番

名前

基礎の確認

1 次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

(1) 次の計算をなさい。

$$\textcircled{1} \quad 3a - 5b - 2a - b$$

$$= a - 6b$$

$$\textcircled{2} \quad (7x + 5y) - (5x + 2y)$$

$$= 2x + 3y$$

$$\textcircled{3} \quad (2x + 7y) - 2(x - 2y)$$

$$= 11y$$

$$\textcircled{4} \quad 2(4x - 3y) - 5(x - 2y)$$

$$= 3x + 4y$$

$$\textcircled{5} \quad 7xy \times 2y$$

$$= 14xy^2$$

$$\textcircled{6} \quad (-3a)^2$$

$$= 9a^2$$

$$\textcircled{7} \quad 10xy \div 5y$$

$$= 2x$$

$$\textcircled{8} \quad (-12a^2) \div 3a$$

$$= -4a$$

$$\textcircled{9} \quad 6ab \div \frac{2}{3}a$$

$$= 9b$$

(2) $x=5$, $y=-2$ のとき, 次の式の値を求めなさい。

$$\textcircled{1} \quad 3x + 5y$$

$$\textcircled{2} \quad 2(x - 3y) - (x - 2y)$$

$$\textcircled{3} \quad 13x^3y \div x^2$$

5

13

-130

2 次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

(1) 等式 $2x + 3y = 9$ は、次のように y について解くことができます。

$$\begin{aligned} 2x + 3y &= 9 \\ 3y &= 9 - 2x \quad \dots\dots\text{①} \\ y &= \frac{9 - 2x}{3} \quad \dots\dots\text{②} \end{aligned}$$

上の式①から②の式へ変形してよい理由として正しいものを、下の**ア**から**エ**までの中から1つ選び○をつけなさい。

- ア** ①の式の両辺に3をたしても等式は成り立つから、変形してよい。
- イ** ①の式の両辺から3をひいても等式は成り立つから、変形してよい。
- ウ** ①の式の両辺に3をかけても等式は成り立つから、変形してよい。
- エ** ①の式の両辺を3でわっても等式は成り立つから、変形してよい。

(2) 次の等式を[]の中の文字についてときなさい。

① $2x + y = 7$ [y] ② $x + 2y = 6$ [y] ③ $S = \frac{1}{2}ah$ [a]

$$y = 7 - 2x \qquad y = \frac{6 - x}{2} \qquad a = \frac{2S}{h}$$

(3) a を整数として、次の数を文字 a を用いて、表しなさい。

① 連続する3つの整数

$$a, a + 1, a + 2$$

② 奇数

$$2a + 1$$

③ 連続する3つの偶数

$$2a, 2a + 2, 2a + 4$$

数学ガッテン!! プリント

今日のガッテン度



式と計算 B

組

番

名前

基礎と活用

1 次の (1) から (3) までの各問いに答えなさい。

(1) 次の計算をなさい。

$$\textcircled{1} \quad 2(5x - 3y) - 3(x - 2y)$$

$$= 7x$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{2x-y}{3} - \frac{x-y}{2}$$

$$= \frac{x+y}{6}$$

$$\textcircled{3} \quad 12ab \div 6a^2 \times 2a$$

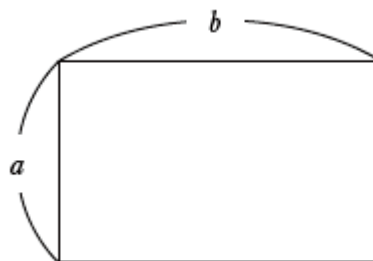
$$= 4b$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{2}{5}a^2 \div \frac{3}{10}b \times (-6ab)$$

$$= -8a^3$$

(2) 次の図のような、縦の長さが a 、横の長さが b の長方形があります。このとき、 $2(a+b)$ は、何を表していますか。下の **ア** から **オ** までの中から正しいものを 1 つ選び **○** をつけなさい。

- ア** 長方形の面積
- イ** 長方形の面積の 2 倍
- ウ** 長方形の周の長さ
- エ** 長方形の周の長さの 2 倍
- オ** 長方形の対角線の長さ



(3) 等式 $\ell = 2(a+b)$ を、 b について解きなさい。

$$b = \frac{\ell}{2} - a$$

2 下の図のような縦 a cm, 横 b cm, 高さ c cm の直方体があります。次の (1) から (3) までの各問いを式で表しなさい。

(1) 体積

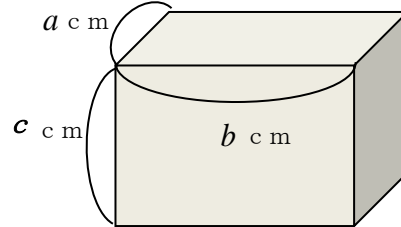
$$a b c \quad \text{cm}^3$$

(2) すべての辺の長さの和

$$4 a + 4 b + 4 c \quad \text{cm}$$

(3) 表面積

$$2 a b + 2 b c + 2 a c \quad \text{cm}^2$$



3 右の図は、ある月のカレンダーです。次の (1), (2) の各問いに答えなさい。

(1) 6 7 8 で囲まれた 3 つの数 6, 7, 8 の和は 21 で、まん中の数の 3 倍になっています。このことが、横に並んだ他の 3 つの数でも成り立つ理由を説明しなさい。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

まん中の数を a とすると、横に並んだ 3 つの数は $a - 1, a, a + 1$ と表される。

3 つの数の和は

$$(a - 1) + a + (a + 1) = 3 a$$

よって $3 \times$ (まん中の数) となるので、これはまん中の数の 3 倍になる。

(2) 10 17 24 で囲まれた縦に並んだ 3 つの数の和について、どんなことがいえますか。

予想して、それが成り立つ理由を説明しなさい。

予想・・・まん中の数の 3 倍になる

まん中の数を b とすると、縦に並んだ 3 つの数は $b - 7, b, b + 7$ と表される。

3 つの数の和は

$$(b - 7) + b + (b + 7) = 3 b$$

よって $3 \times$ (まん中の数) となるので、これはまん中の数の 3 倍になる。

数学ガッテン!! フロント

今日のガッテン度



一次関数 A

組

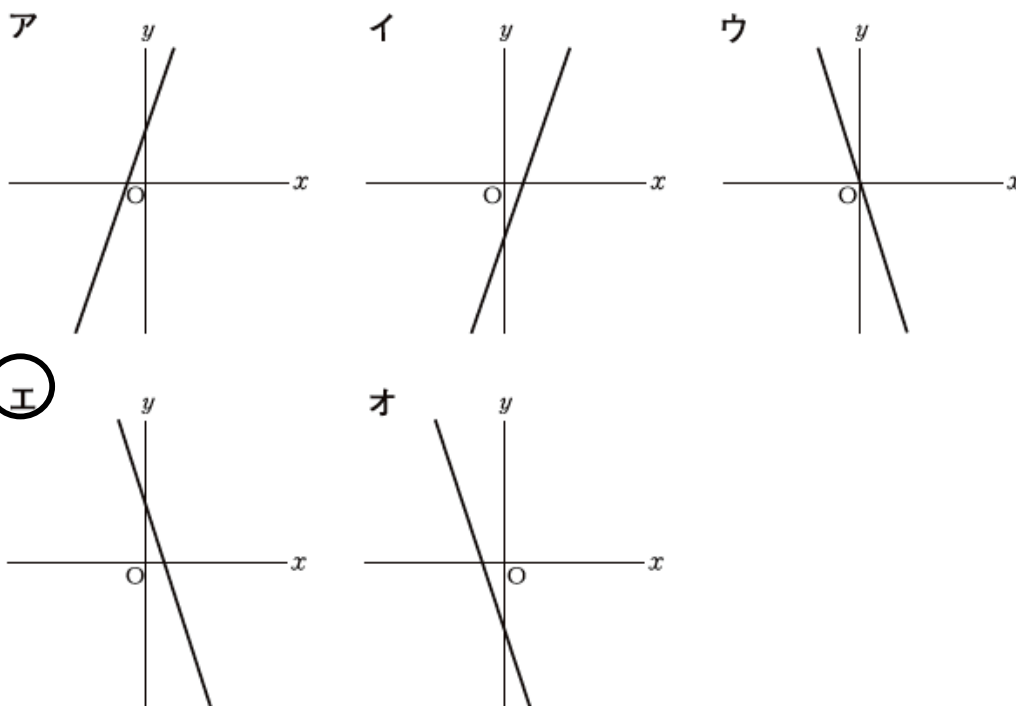
番

名前

基礎の確認

1 次の (1) から (4) までの各問いに答えなさい。

(1) 下のアからオの中に、一次関数 $y = -3x + 2$ のグラフがあります。正しいものを1つ選び○をつけなさい。



(2) 下の表は、ある一次関数について、 x の値と y の値の関係を示したものです。 y を x の式で表しなさい。

x	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
y	...	7	4	1	-2	-5	-8	-11	...

$$y = -3x - 2$$

(3) 一次関数 $y = 2x - 1$ について、 x の値が3のときの y の値を求めなさい。

$$y = 5$$

(4) あらかじめ水が3ℓ入っている水そうに、毎分2ℓの割合で、いっぱいになるまで水を入れます。水を入れ始めてから x 分後の水そうの水の量を y ℓとすると、 y を x の式で表しなさい。

$$y = 2x + 3$$

2 次の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

(1) 一次関数 $y = -3x + 4$ のグラフ上にある点の座標を、下のアからオまでの中から1つ選び○をつけなさい。

ア (4, -3) イ (-3, 4) ウ (0, 0) **エ (1, 1)** オ (2, 2)

(2) 下の表は、ある一次関数について、 x の値と y の値の関係を示したものです。この一次関数の変化の割合を求めなさい。

x	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
y	...	6	2	-2	-6	-10	-14	-18	...

-4

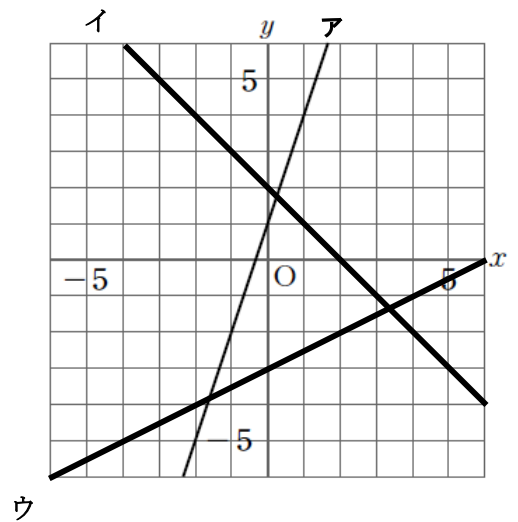
(3) 右の図の直線は、一次関数のグラフを表しています。次の①②の問いに答えなさい。

① 直線アの式を求めなさい。

$y = 3x + 1$

② 次の一次関数のグラフをかきなさい。

イ $y = -x + 2$ ウ $y = \frac{1}{2}x - 3$



(4) 下のアからオまでの中に、 y が x の一次関数であるものがあります。正しいものを1つ選び○をつけなさい。

- ア 面積が 30 cm^2 の長方形の、縦の長さ $x \text{ cm}$ と横の長さ $y \text{ cm}$
- イ 身長が $x \text{ cm}$ の人の体重 $y \text{ kg}$
- ウ 6mのリボンを x 人で同じ長さに分けるときの1人分の長さ $y \text{ m}$
- エ** 1200mの道のりを $x \text{ m}$ 歩いたときの残りの道のり $y \text{ m}$
- オ ある地点での午後 x 時の気温 $y \text{ }^\circ\text{C}$

数学ガッテン!! プリント

今日のガッテン度



一次関数 B

組

番

名前

基礎と活用

1 次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

(1) かずやさんは、次のような、一次関数を学習したときのメモの一部を見つけました。そこで、このメモから x と y の関係がどのような式で表されていたかを考えました。

この x と y の関係を表す式を、下のアからオまでの中から1つ選びなさい。

一次関数の

x	1
y	2 5

この表から求めた式は $y =$
変化の割合は、 3 である。

ア $y = 3x - 1$

イ $y = 3x + 2$

ウ $y = 2x + 5$

エ $y = x + 3$

オ $y = 5x + 2$

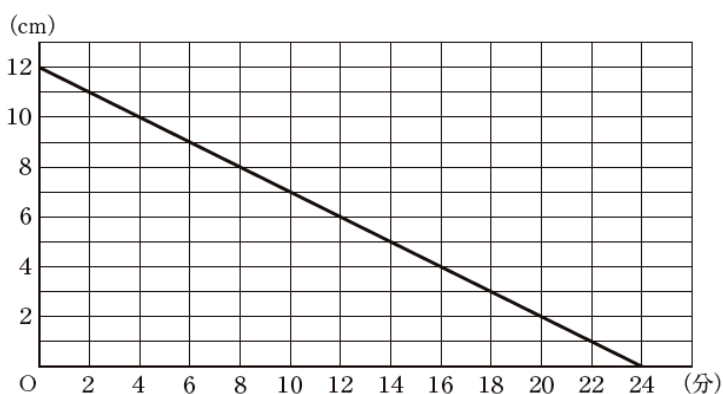
(2) 下の図は、長さ12 cmの線香が燃え始めてからの時間と、線香の長さの関係を表したグラフです。次の①から③の問いに答えなさい。

① 線香が燃え始めてから2 cm燃えるのにかかった時間を、求めなさい。

4 分

② 線香が燃え始めてから16分後の線香の長さを求めなさい。

4 cm



③ 線香が燃え始めてからの時間を x 分、線香の長さを y cm として、 y を x の式で表しなさい。また、 x の変域も答えなさい。

式 $y = -0.5x + 12$ 変域 $0 \leq x \leq 24$

2 次の問題について、グラフを使って考えます。

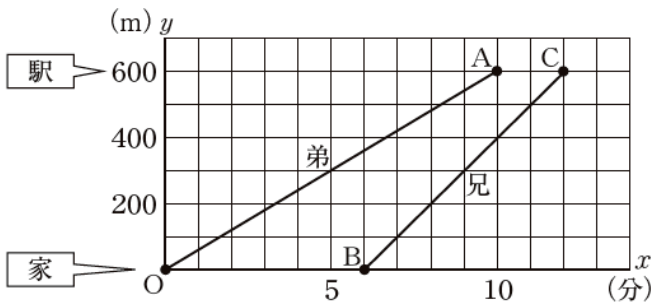
問題

家から600m離れた駅に向かって、弟が家を出発し分速60mで歩いています。兄が弟の忘れ物に気づいて、同じ道を追いかけてきました。弟が出発してから6分後に分速100mで追いかけると、兄は弟に追いつくことができませんでした。どうすれば兄は弟に追いつくことができたでしょうか。

下の図は、弟が出発してからの時間を x 分、家から駅に向かって進んだ道のりを y mとして、弟と兄の進むようすを、それぞれ線分OA、線分BCで表したグラフです。

次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

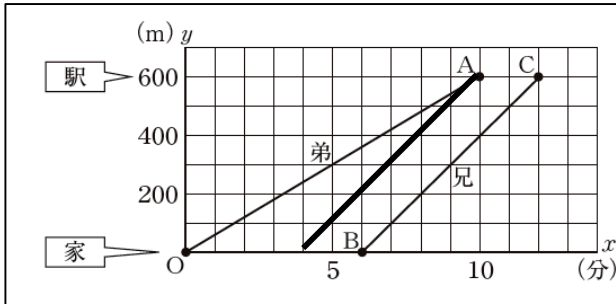
弟と兄の進むようす



(1) 弟と兄の進むようすから、弟が駅に着くまでに、兄は弟に追いつけないことがわかります。弟が駅に着いたとき、兄は駅まであと何mの地点にいますか。

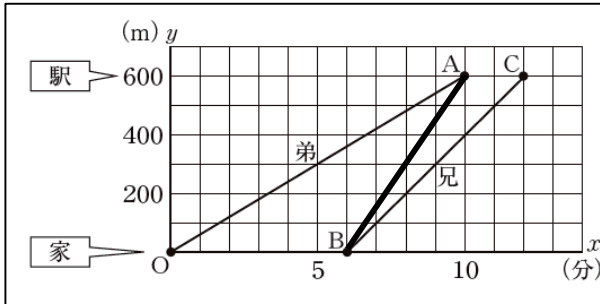
200 m

(2) 兄の出発する時間を変えれば、兄の速さが分速100mのままでも、弟が駅に着いたときに、ちょうど兄が弟に追いつくことができます。弟が出発してから何分後に出発すればよいですか。求め方をグラフなどを使って説明しなさい。



兄は弟が家を出発して6分後に出発すると、弟が駅に到着してから2分後に着いたので、4分後に家を出ればよい。

(3) 兄の速さを変えれば、出発する時間を変えなくても、弟が駅に着いたときに、ちょうど兄が弟に追いつくことができます。兄の速さを分速何mにすればよいですか。求め方を図、式、グラフを使って説明しなさい。



左のグラフのように4分間で600m進む速さを求めればよい。

4分間で600m進むので、1分間では150m進む。よって、兄の速さは、分速150mにすればよい。

数学ガッテン!! フロント

今日のガッテン度



平行線と角・多角形 A	組	番	名前
-------------	---	---	----

基礎の確認

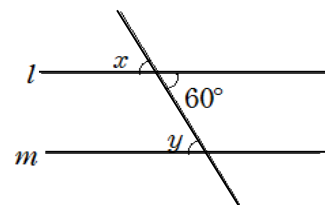
1 次の右の図は $l \parallel m$ である。

() に当てはまる語句を答えましょう。

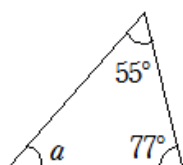
① $\angle x = 60^\circ$ です。理由は「(**対頂角**) は等しい。」からです。

② 60° と $\angle y$ の位置関係は (**錯角**) といい、
 $\angle x$ と $\angle y$ の位置関係は (**同位角**) といいます。

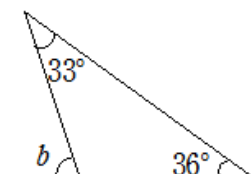
また、直線 l と直線 m が (**平行**) なので、 $\angle y = 60^\circ$ になります。



2 下の図で $\angle a$ 、 $\angle b$ の大きさを求めなさい。

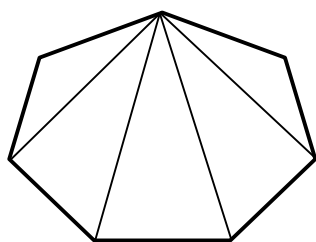


$$\angle a = \mathbf{48^\circ}$$



$$\angle b = \mathbf{69^\circ}$$

3 七角形の内角の和を次の手順で求めます。() に当てはまる数を書きましょう。



手順 1つの頂点から4本の対角線をひくと (**5**) 個の三角形に分けられる。

1つの三角形の内角の和は (**180**) $^\circ$ なので、
七角形の内角の和は

(三角形の内角の和) \times (三角形の個数)

$$= (\mathbf{180})^\circ \times (\mathbf{5})$$

$$= 900^\circ$$

となる。

4 次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

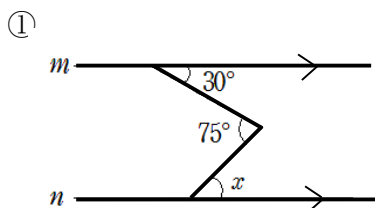
(1) 十角形の内角の和と外角の和を求めなさい。

内角の和	外角の和
1440$^\circ$	360$^\circ$

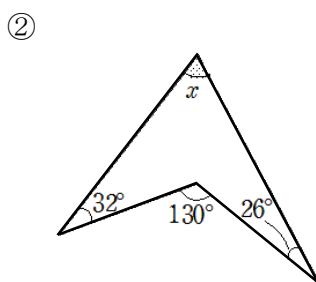
正八角形の1つの外角の大きさを求めなさい。

$$\mathbf{45^\circ}$$

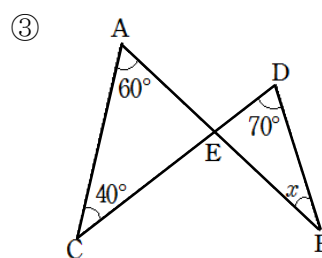
5 次の $\angle x$ 大きさを求めなさい。



$\angle x = 45^\circ$



$\angle x = 72^\circ$



$\angle x = 30^\circ$

6 ある学級で「対頂角は等しい」ことの説明について、次の[A]，[B]を比べています。

[A] 右の図で一直線は 180° なので
 $\angle a + \angle b = 180^\circ$
 $\angle a = 180^\circ - \angle b \dots \text{①}$
 同様に
 $\angle b + \angle c = 180^\circ$
 $\angle c = 180^\circ - \angle b \dots \text{②}$
 ①，②より $\angle a = \angle c$
 よって対頂角は等しい。

[B] 対頂角をそれぞれ測ると、
 どちらも 56° だったので、
 対頂角は等しい。

「対頂角は等しい」ことの説明について、正しく述べたものが下のアからオまでの中にあります。それを1つ選びなさい。

- ア [A]も[B]も説明できている。
- イ [A]は説明できており，[B]は形の違う2直線で同じように確かめればよい。
- ウ [A]は説明できているが，[B]は形の違う2直線で同じように確かめても説明したことにならない。
- エ [A]も[B]も形の違うたくさんの2直線で同じように確かめれば，説明したことになる。
- オ [A]は形の違うたくさんの2直線で同じように確かめれば，説明したことになるが，[B]はそれでも説明したことにならない。

数学ガッテン!! プリント

今日のガッテン度



平行線と角・多角形 B

組

番

名前

基礎と活用

- 1 図1の五角形の頂点Pを動かし、 $\angle P$ の大きさを 90° に変えて、図2のような五角形にします。

図1

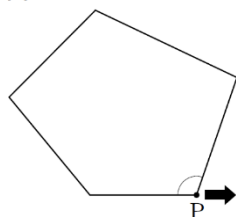
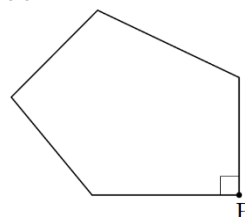


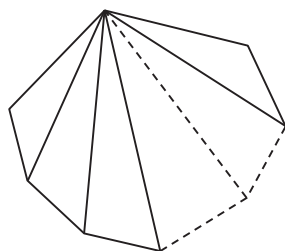
図2



このとき、五角形の内角の和はどうなりますか。下のアからエまでのの中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア 五角形の内角の和は、図1より図2の方が小さくなる。
 イ 五角形の内角の和は、図1と図2で変わらない。
 ウ 五角形の内角の和は、図1より図2の方が大きくなる。
 エ 五角形の内角の和がどうなるかは、問題の条件だけでは決まらない。

- 2 下の図のように、 n 角形は1つの頂点からひいた対角線によって、いくつかの三角形に分けられます。



このことから、 n 角形の内角の和は $180^\circ \times (n - 2)$ で表すことができます。この式の $(n - 2)$ は、 n 角形において何を表していますか。下のアからオまでのの中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア 頂点の数 イ 辺の数 ウ 内角の数
 エ 1つの頂点からひいた対角線の数
 オ 1つの頂点からひいた対角線によって分けられた三角形の数

3 次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

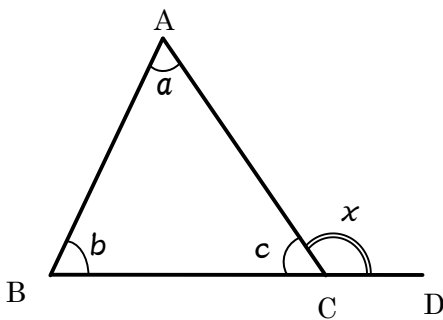
(1) 内角の和が 1800° の多角形は何角形ですか。

十二角形

(2) 1つの内角が 160° の正多角形は, 正何角形ですか。

正十八角形

4 「三角形の1つの外角は, それととなりあわない2つの内角の和に等しい」ことを図や式, 言葉を使って説明しなさい。



説明 (解答例)

図のように三角形ABCの内角と外角を $\angle a$, $\angle b$, $\angle c$, $\angle x$ とおく。

三角形の内角の和は 180° なので

$$\angle a + \angle b + \angle c = 180^\circ$$

$$\angle a + \angle b = 180^\circ - \angle c \cdots \textcircled{1}$$

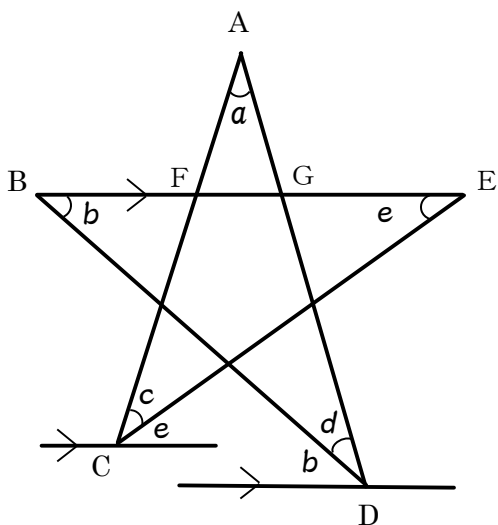
直線も 180° なので,

$$\angle c + \angle x = 180^\circ \rightarrow \angle x = 180^\circ - \angle c \cdots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1} \textcircled{2} \text{より, } \angle a + \angle b = \angle x$$

よって, 三角形の1つの外角は, それととなりあわない2つの内角の和に等しい。

5 下の図で, $\angle a + \angle b + \angle c + \angle d + \angle e = 180^\circ$ になることを平行線の性質を利用して説明しなさい。



説明 (解答例)

図のように頂点にアルファベットを振る。点C, 点Dをを通り直線BEに平行な線をそれぞれ引く。

錯角は等しくなり $\angle b$, $\angle e$ を図のように移動する。また, 同位角も等しくなるので,

$$\angle AFG = \angle c + \angle e, \angle AGF = \angle b + \angle d$$

$\angle a \sim \angle e$ の5つの角が $\triangle AFG$ に集まるので

$$\angle a + \angle b + \angle c + \angle d + \angle e = 180^\circ$$

数学ガッテン!! フロント

今日のガッテン度



三角形の合同条件と証明 A	組	番	名前
---------------	---	---	----

基礎の確認

1 次の図で、四角形 $ABCD \equiv$ 四角形 $EFGH$ です。次の各問いに答えなさい。

① 頂点 B に対応する点を答えなさい。

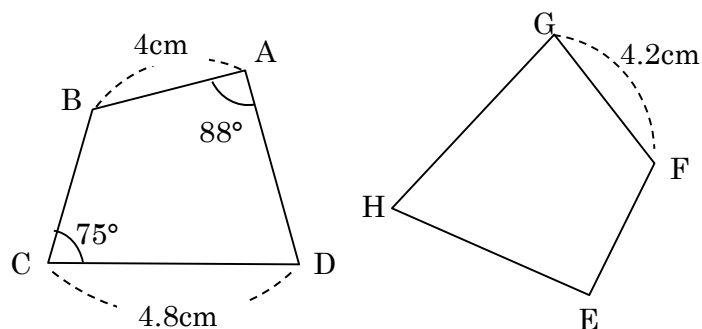
頂点 F

② 辺 BC, GH の長さを答えなさい。

BC=4.2cm GH=4.8cm

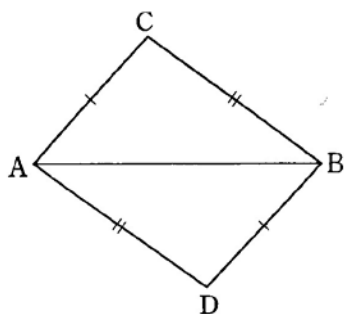
③ $\angle E$, $\angle G$ の大きさを答えなさい。

$\angle E=88^\circ$ $\angle G=75^\circ$



2 次の図で、合同な三角形の組を、記号 \equiv を使って表しなさい。また、その合同条件を答えなさい。

①



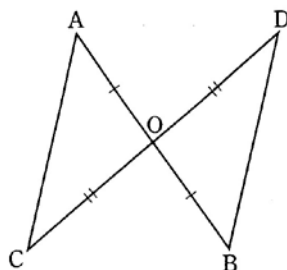
(記号)

$\triangle ABC \equiv \triangle BAD$

(合同条件)

**3組の辺
がそれぞれ等しい**

②



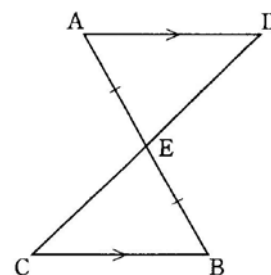
(記号)

$\triangle AOC \equiv \triangle BOD$

(合同条件)

**2組の辺とそのはさむ角
がそれぞれ等しい**

③



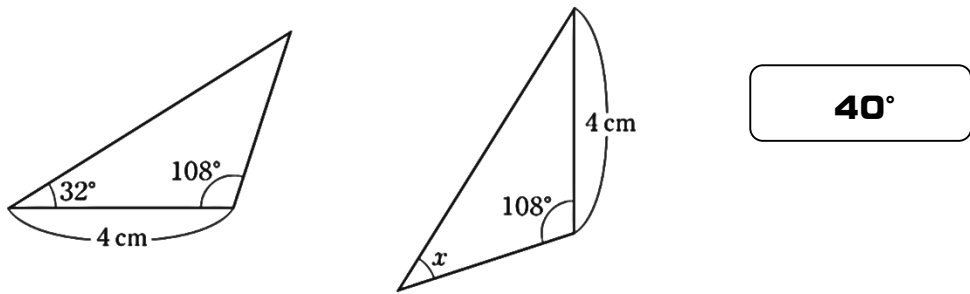
(記号)

$\triangle AED \equiv \triangle BEC$

(合同条件)

**1組の辺とその両端の角
がそれぞれ等しい**

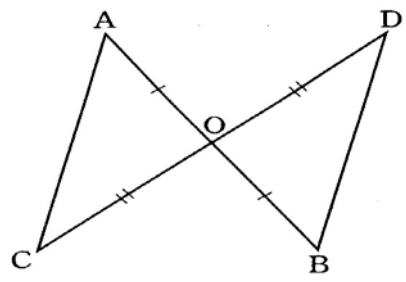
3 下の図のような合同な2つの三角形があります。このとき $\angle x$ の大きさを求めなさい。



40°

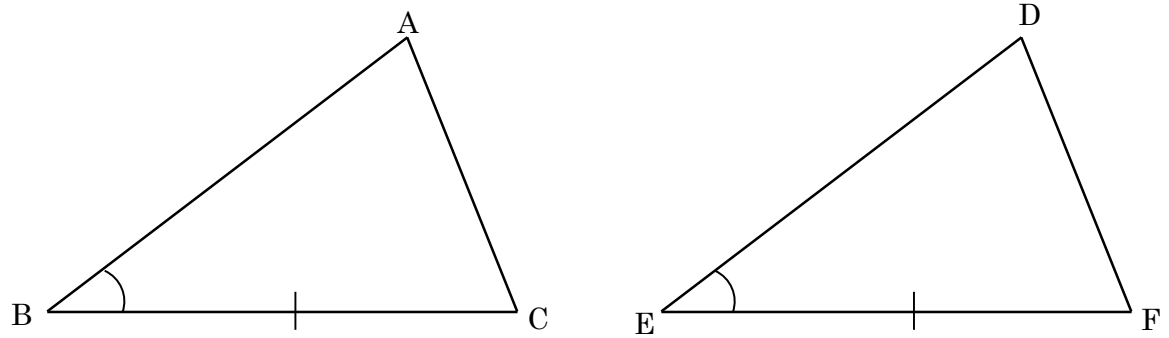
4 次の図のように線分 AB と線分 CD がそれぞれの中点 O で交わっているとき、

「 $AO=BO$, $CO=DO$ ならば $AC=BD$ である」
 ことが成り立ちます。この
 「 $AO=BO$, $CO=DO$ ならば $AC=BD$ である」
 の中で、仮定にあたる部分をすべて書きなさい。



$AO=BO$, $CO=DO$

5 次の図で、 $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であることを証明しようとしています。 $BC=EF$, $\angle ABC=\angle DEF$ であることは分かっています。



三角形の合同条件を用いて証明するために、あと1つどのようなことが分かればよいですか。下の を完成しなさい。また、使用する三角形の合同条件を答えなさい。

- ・ 分かっていること
- $BC=EF$
- $\angle ABC=\angle DEF$
- ・ 分かればよいこと

$AB = DE$

➤

三角形の合同条件
2組の辺とそのはさむ角がそれぞれ等しい

$\angle ACB = \angle DFE$

➤

1組の辺とその両端角がそれぞれ等しい

数学ガッテン!! フォント

今日のガッテン度



三角形の合同条件と証明 B	組	番	名前
---------------	---	---	----

基礎と活用

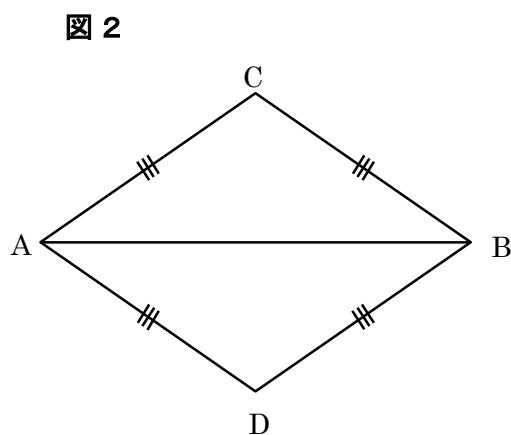
- 1 ある学級で、**図 1** について、『 $AC=AD$, $BC=BD$ ならば $\angle ACB=\angle ADB$ である』ことを、下のように証明しました。

図 1

証明

$\triangle ABC$ と $\triangle ABD$ において、
 仮定から、 $AC = AD$ …… ①
 $BC = BD$ …… ②
 共通な辺だから、
 $AB = AB$ …… ③
 ①, ②, ③より、3組の辺がそれぞれ等しいから、
 $\triangle ABC \equiv \triangle ABD$
 合同な図形の対応する角は等しいから、
 $\angle ACB = \angle ADB$

この証明のあと、**図 2** のように AC, AD, BC, BD の長さがすべて等しい場合についても、同じように $\angle ACB=\angle ADB$ となるかどうかを考えてみたところ、下の **ア** から **エ** までのような意見が出ました。正しいものを1つ選びなさい。



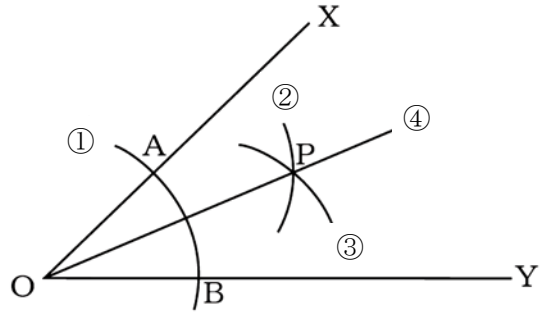
- ア** **図 2** の場合も、 $\angle ACB=\angle ADB$ であることは、すでに上の証明で示されている。
- イ** **図 2** の場合は、 $\angle ACB=\angle ADB$ であることを、改めて証明する必要がある。
- ウ** **図 2** の場合は、 $\angle ACB=\angle ADB$ であることを、それぞれの角度を測って確認しなければならない。
- エ** **図 2** の場合は、 $\angle ACB=\angle ADB$ ではない。

2 右の図は、 $\angle XOY$ の二等分線 OP の作図を示している。この作図が $\angle XOP = \angle YOP$ になることを三角形の合同を利用し証明したい。

(1) どの三角形とどの三角形の合同を証明すればよいですか。

$\triangle AOP$ と $\triangle BOP$

(2) この作図が $\angle XOP = \angle YOP$ になることを証明しなさい。



証明 $\triangle AOP$ と $\triangle BOP$ において
作図より $AO=BO$ ・・・①
 $AP=BP$ ・・・②
共通な辺より
 $OP=OP$ ・・・③
①②③より
3組の辺がそれぞれ等しいので
 $\triangle AOP \equiv \triangle BOP$
合同な図形の対応する角は等しいので
 $\angle XOP = \angle YOP$
証明終わり

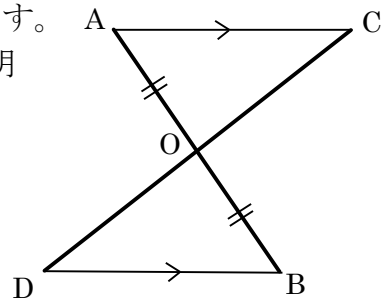
作図の手順

- ① O を中心に円をかき、交点を A,B とする
- ② 点 A を中心に円をかく
- ③ ②と同じ半径で点 B を中心に円をかき、②との交点を P とする
- ④ 直線 OP をひく

3 2つの線分 AB, CD が右の図のように交わっています。 $AC \parallel DB$, $AO = BO$ ならば $AC = BD$ になることを証明しなさい。

仮定 $AC \parallel DB$, $AO = BO$

結論 $AC = BD$



証明 $\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ において
仮定より $AO=BO$ ・・・①
 $AC \parallel DB$ より錯角は等しいので $\angle CAO = \angle DBO$ ・・・②
対頂角は等しいので $\angle AOC = \angle BOD$ ・・・③
①②③より
1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので
 $\triangle AOC \equiv \triangle BOD$
合同な図形の対応する辺は等しいので
 $AC = BD$
証明終わり

数学ガッテン!! フロント

今日のガッテン度



平行四辺形 A

組

番

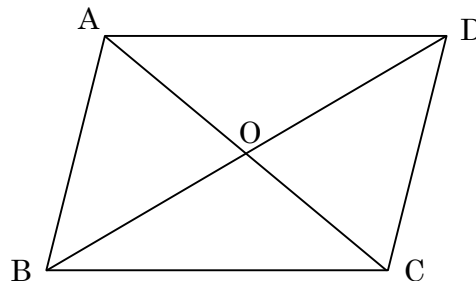
名前

基礎の確認

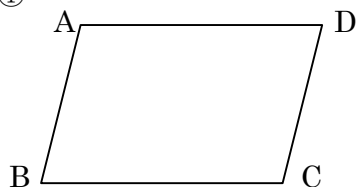
1 平行四辺形 ABCD に対角線をひき、その交点を O とするとき、平行四辺形の中にある合同な三角形はたくさんある。

例えば $\triangle ABO \equiv \triangle CDO$ 、 $\triangle ADO \equiv \triangle CBO$ などがある。

平行四辺形の中にある合同な三角形からいえる 3 種類の平行四辺形の性質について、言葉と記号でかきなさい。



①



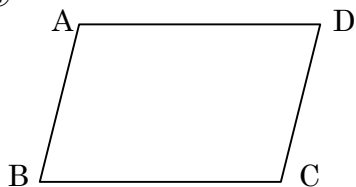
〔言葉〕

2 組の対辺はそれぞれ等しい

〔記号〕

$AB=DC$, $AD=BC$

②



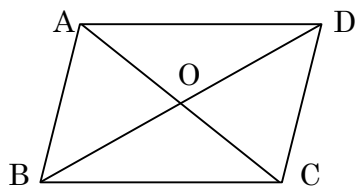
〔言葉〕

2 組の対角はそれぞれ等しい

〔記号〕

$\angle A = \angle C$, $\angle B = \angle D$

③



〔言葉〕

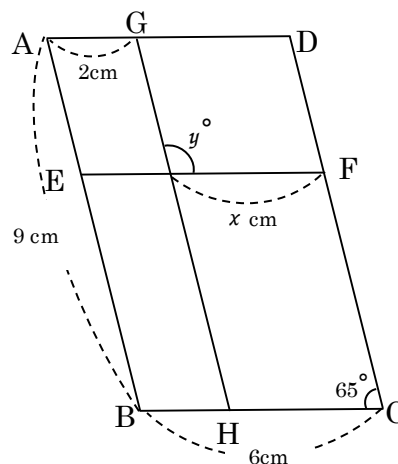
2 組の対角線はおのおのの midpoint で交わる

〔記号〕

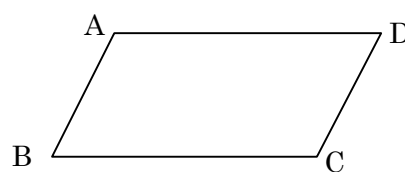
$AO=CO$, $BO=DO$

- 2 右の図で、平行四辺形 ABCD があり、 $AD \parallel EF$ 、 $AB \parallel GH$ であるとき、 x 、 y の値を求めなさい。

$x = 4$ $y = 115$



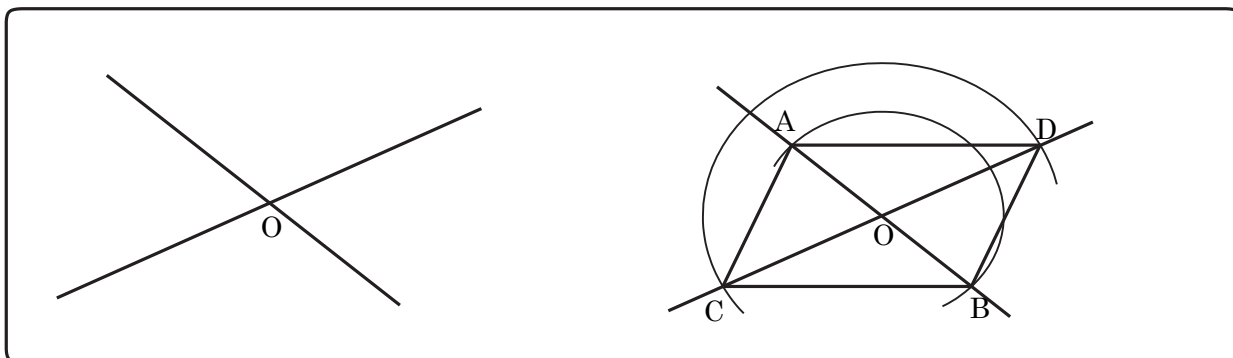
- 3 右の四角形 ABCD において、「 $AB \parallel DC$ 、 $AB=DC$ 」が成り立っています。このことは平行四辺形になるための条件に当てはまっているので、四角形は平行四辺形になることが分かります。



上の下線部「 $AB \parallel DC$ 、 $AB=DC$ 」が表しているものを、下のアからオまでの中から1つ選びなさい。

- ア 2組の向かい合う辺がそれぞれ平行である。
- イ 2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい。
- ウ 2組の向かい合う角がそれぞれ等しい。
- エ 対角線がそれぞれの中点で交わる。
- オ** 1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しい。

- 4 下の図のように2本の線分の交点を O とする。コンパスを利用し点 O を中心に2つ円をかき、線分との交点をそれぞれ A、B、C、D とし、平行四辺形 ACBD を作図した。



上の作図は、どのようなことがらを根拠にして平行四辺形 ACBD をかいていますか。下のアからオまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア 2組の向かい合う辺がそれぞれ平行な四角形は、平行四辺形である。
- イ 2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい四角形は、平行四辺形である。
- ウ 2組の向かい合う角がそれぞれ等しい四角形は、平行四辺形である。
- エ** 2つの対角線がそれぞれの中点で交わる四角形は、平行四辺形である。
- オ 1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しい四角形は、平行四辺形である。

数学ガッテン!! フォント

今日のガッテン度



平行四辺形 B

組

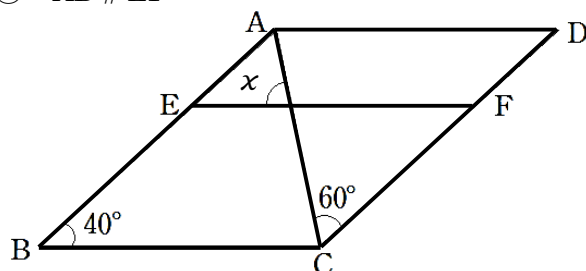
番

名前

基礎と活用

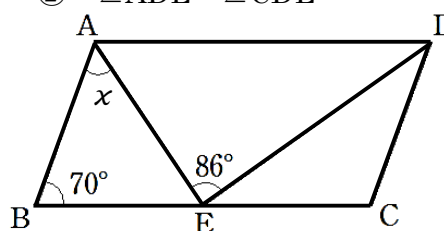
1 下の四角形ABCDは平行四辺形である。∠xの大きさをそれぞれ求めなさい。

① AD // EF



$$\angle x = 80^\circ$$

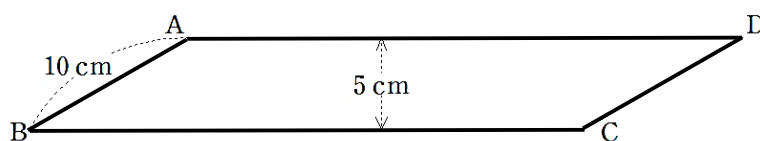
② ∠ADE = ∠CDE



$$\angle x = 51^\circ$$

2 右の図は平行四辺形 ABCD である。次の (1), (2) の各問いに答えなさい。

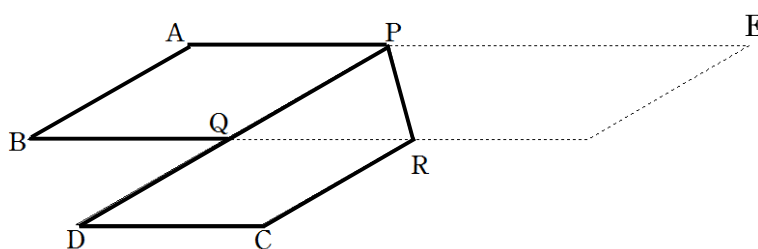
(1) 「∠Aは∠Bの5倍」のとき、
∠Bの大きさは何度になりますか。
∠Bをxとおき、方程式を作り求めなさい。



$$\text{方程式 } x + 5x = 180$$

$$\angle B = 30^\circ$$

(2) 平行四辺形 ABCD を AB // PQ
となるように折ります。重なる部分
にあたる△PQRの面積を求め
るために、QRの長さを測ると
10 cmでした。QRの長さが
10 cmであることを証明しな
さい。



証明

元の平行四辺形の頂点 D に対応する点を E とする。

仮定より AB // PQ, AP // BQ より

四角形 ABQP は平行四辺形。

対辺は等しいので AB = PQ = 10 cm

また、△PQR に注目すると、おり返しているので ∠EPR = ∠QPR …… ①

平行線の錯角は等しいので ∠EPR = ∠QRP …… ②

①②より、∠QPR = ∠QRP

2つの角が等しいので△PQR は二等辺三角形。よって、PQ = RQ = 10 cm

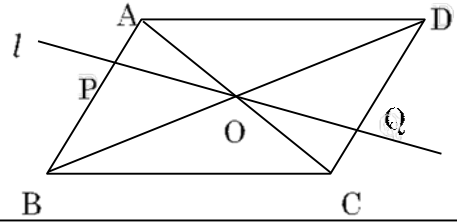
3

太郎さんは、次の問題を考えています。

問題

右の図のように、平行四辺形 ABCD で、対角線の交点 O を通る直線 l をひき、辺 AB, DC との交点をそれぞれ P, Q とする。

このとき、 $OP=OQ$ であることを証明しなさい。



次の (1), (2) の各問いに答えなさい。

- (1) 太郎さんは、この問題を読んだとき、「直線 l が平行四辺形 ABCD の対角線の交点 O を通ってればいつも $OP=OQ$ である」のではないかと考えました。この考えが正しいことを証明しなさい。

証明

上の問題の証明ができればよい。

$\triangle APO$ と $\triangle CQO$ において

平行四辺形の対角線はおのおのの midpoint で交わるので $AO=CO \dots \textcircled{1}$

$AB \parallel DC$ で錯角は等しいので $\angle PAO = \angle QCO \dots \textcircled{2}$

対頂角は等しいので $\angle AOP = \angle COQ \dots \textcircled{3}$

$\textcircled{1}\textcircled{2}\textcircled{3}$ より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので

$\triangle APO \cong \triangle CQO$

合同な図形の対応する辺は等しいので $OP=OQ$ **証明終わり**

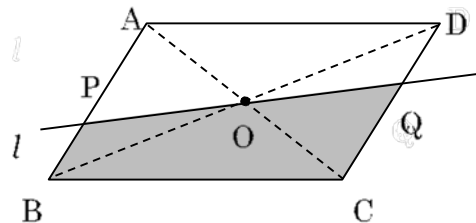
- (2) 太郎さんは、さらに、平行四辺形 ABCD の面積が、直線 l によって、いつも二等分されることに気付きました。これは平行四辺形が、ある性質を持つ図形だからです。その図形が下の **ア** から **エ** までの中にあります。正しいものを 1 つ選びなさい。

ア 直線 l を対称の軸とする線対称な図形

イ 対角線を対称の軸とする線対称な図形

ウ 点 O を対称の中心とする点対称な図形

エ 向かい合う辺の長さが等しい図形



数学ガッテン!! フォント

今日のガッテン度



いろいろな四角形・平行線と面積 A

組

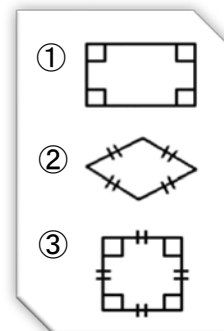
番

名前

基礎の確認

1 右の図は特別な平行四辺形をまとめたものです。()に入る語をかきなさい。

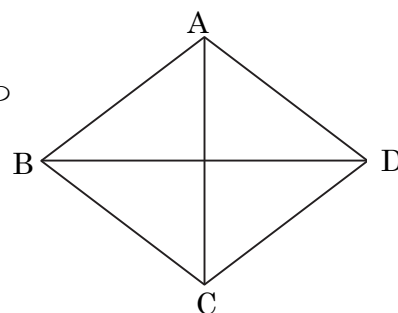
- ① (**長方形**) 4つの (**角**) がすべて等しい四角形
- ② (**ひし形**) 4つの (**辺**) がすべて等しい四角形
- ③ (**正方形**) 4つの (**辺**) と4つの (**角**) がすべて等しい四角形



2 ひし形 ABCD において、 $AC \perp BD$ が成り立ちます。

上の下線部が表しているものを、下のアからオまでのの中から1つ選びなさい。

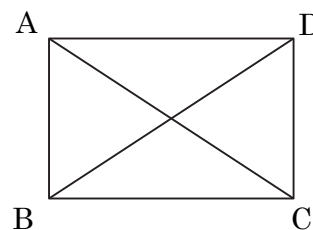
- ア 4つの辺はすべて等しい。
- イ 向かい合う辺は平行である。
- ウ 向かい合う角は等しい。
- エ** 対角線は垂直に交わる。
- オ 対角線はそれぞれの中点で交わる。



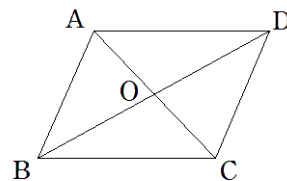
3 長方形 ABCD において $AC = BD$ が成り立ちます

上の下線部が表しているものを、下のアからオまでのの中から1つ選びなさい。

- ア 向かい合う辺は平行である。
- イ 向かい合う辺は等しい。
- ウ 向かい合う角は等しい。
- エ 対角線はそれぞれの中点で交わる。
- オ** 対角線の長さは等しい。



4 平行四辺形 ABCD に、次のような条件を加えると、どのような四角形になるか、その名称を答えなさい。右の図は平行四辺形で、点 O は対角線の交点です。



① $AB = BC$ **ひし形**

② $AC = BD$ **長方形**

③ $\angle A = \angle B$ **長方形**

④ $AC \perp BD$ **ひし形**

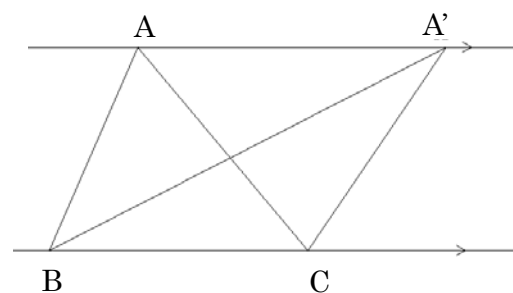
⑤ $AO = BO, AB = BC$ **正方形**

⑥ $\angle ABC = 90^\circ$ **長方形**

5 次の (1), (2) の各問いに答えなさい。

(1) 次の文の () に適切な言葉や記号を入れなさい。

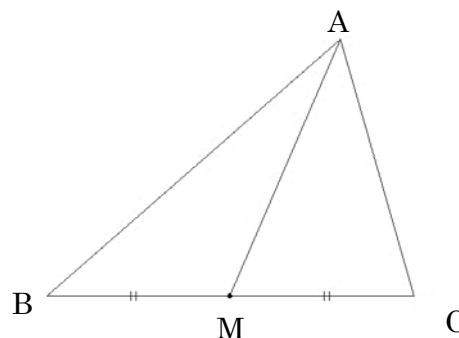
右の図の $\triangle ABC$ と $\triangle A'BC$ は、
 (**面積**) が等しい。それは、(**底辺**)
 である辺 BC の長さが等しく、(**平行**) な
 2 直線にはさまれているので、(**高さ**)
 も等しいからです。



(2) 右の図で、M が BC の中点であるとき、() に当てはまる三角形を答えなさい。

$$\triangle ABM = \triangle (\mathbf{ACM})$$

$$\triangle ABM = \frac{1}{2} \triangle (\mathbf{ABC})$$



数学ガッテン!! フォント

今日のガッテン度



いろいろな四角形・平行線と面積 B

組

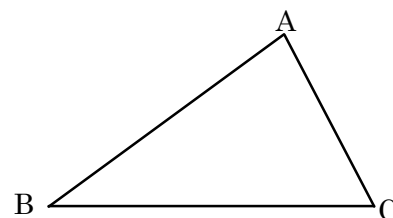
番

名前

基礎と活用

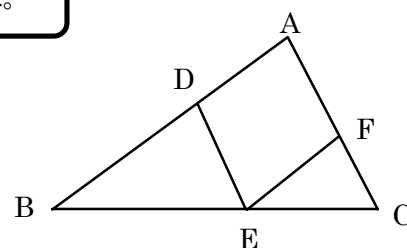
1 次の (1) から (3) の各問いに答えなさい。

二人は、右の図の $\triangle ABC$ の辺 AB , BC , CA 上にそれぞれ点 D , E , F をとり、ひし形 $ADEF$ をコンパスを利用して作図しようとしています。どの作図の方法を使うか悩んでいます。



作図の方法は、垂直二等分線、角の二等分線、垂線があったね。

ためしに、ひし形 $ADEF$ に見えるようにかいて、どの作図の方法が使えるか考えよう。



「ひし形は (4 つの辺) が等しい四角形」だね。この定義を利用して作図できないかな。

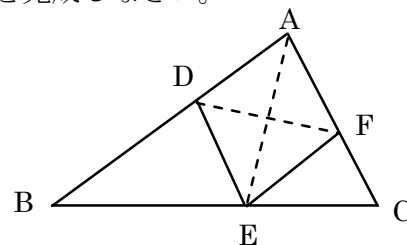
円を使えば $AD=AF$ になるけど、点 E が決まらない。



(1) 上の () に適切な言葉を入れて、ひし形の定義を完成しなさい。



対角線もかいてみようか。
ひし形の対角線の性質が使えないかなあ。



$\angle DAE$ と $\angle FAE$ は等しいね。

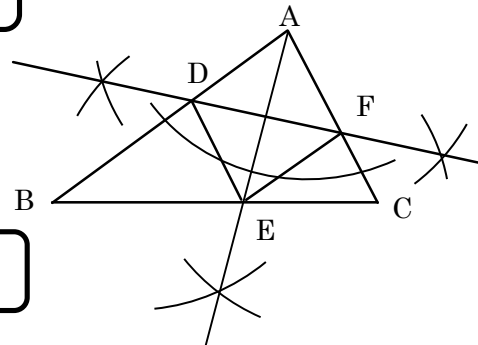


そうだね。 $\triangle ADE \cong \triangle AFE$ は簡単に証明できる。

(2) 上の会話から、点 E を作図することができます。どの作図の方法をどこで使いますか。次の例を参考にしなさい。

【例】 AB の垂直二等分線

$\angle A$ の垂直二等分線



(3) 実際にひし形 $ADEF$ 作図しなさい。

* 対角線の交点を O とすると、 $\triangle ADO \cong \triangle AFO$ が証明できるから、 $AD=AF$ となり、ひし形になる。

2 次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

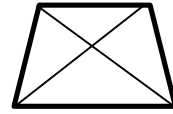
(1) 次の逆を答え、正しければ○を正しくなければその理由を答えなさい。

「長方形ならば2本の対角線の長さは等しい」

2本の対角線が等しい四角形は長方形である

解答例

等脚台形



(2) 同じ幅のテープが重なっています。重なっている部分の四角形はどんな形ですかまた、その理由も答えなさい。

ひし形になる。

右の図のように1つの頂点からそれぞれの辺に垂線を下ろし直角三角形 ABE, ADF を作る。

△ABE と △ADF において

テープの幅は等しいので $AE = AF \dots ①$

幅が等しいということは $AB \parallel DC, AD \parallel BC$

なので、四角形 ABCD は平行四角形

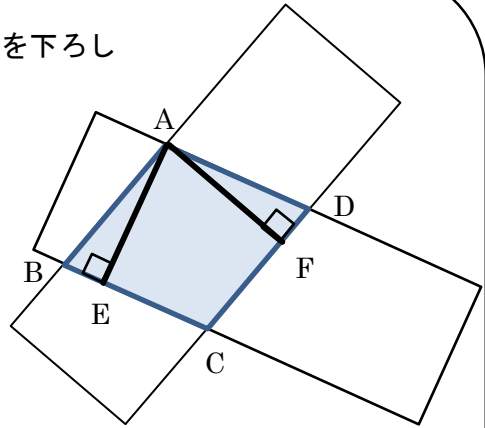
対角は等しいので $\angle ABE = \angle ADF \dots ②$

垂線を下ろしたので $\angle AEB = \angle AFD = 90^\circ \dots ③$

②③より、 $\angle BAE = \angle DAF \dots ④$

①③④より、1組の辺とその両端の角が等しいので $\triangle ABE \cong \triangle ADF$

合同な図形の対応する辺は等しいので $AD = AB$, よって4つの辺が等しいのでひし形となる。

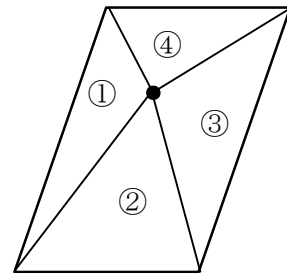


3 次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

(1) 平行四角形 ABCD の中に点 E をとり、各頂点と結んで4つの三角形を作り①から④の番号をつけます。①の面積が 10 cm^2 , ②の面積が 15 cm^2

③の面積が 12 cm^2 のとき、④の面積を求めなさい。

7 cm^2



(2) 次の四角形 ABCD と面積が等しい△ABE を作ります。長さを測らずに作る方法を説明しなさい。

**対角線 AC と直線 BC を引く。
点 D を通り、直線 AC に平行な直線を引き、
直線 BC との交点を E とする。
△ABE を作る。**

